

教科(科目)	国語	総時数	175時間	学年(コース)	3学年
使用教科書	光村図書『国語3』				
副教材等	新学社『国語活用資料集』、文理『中学必修テキスト国語3年』、浜島書店『学習漢字ノート3』、教育開発出版『新中学問題集国語標準編3年』、東京法令出版『解いて覚える中学生の文法』、尚文出版『古典文法用言徹底ワーク』				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①高い学力・幅広い教養・学び続ける姿勢を身に付け、グローバル（地域的・地球的）な視野から社会課題を多面的に発見・考察し、その解決に向けて挑戦・行動・発信する能力を育成します。 ②高い倫理観、他者を思いやる心、傾聴する姿勢、豊かなソーシャル・スキルを持った人物を育成します。 ③リーダーシップ・フォロワーシップを身に付け、地域社会・国際社会と協働する態度を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①中高一貫教育を生かし、高い学力と学び続ける姿勢を身に付ける教育課程を編成するとともに、すべての教科・科目において「深い学び」を実現します。 ②読書、新聞・図書室の活用を奨励するとともに、体験活動を取り入れた教育課程により、幅広い教養を育みます。また、探究の過程を重視するとともに、最新の教育方法を積極的に活用します。 ③4技能をバランスよく育成する英語授業を実践するとともに、「生きた英語」を学習する機会としての海外研修やさまざまな発表活動に取り組みます。また、積極的に国際交流活動にも取り組んでいきます。 ④アイデンティティを形成しつつ地域理解を深め、地球的視野で自分なりの社会課題を発見し、科学的な手法を用いてその解決を目指す課題研究を6年間通じて実施します。 ⑤6年間一貫した方針による道徳や人権教育等を実施するとともに、生徒会活動、部活動、課外活動を通して、主体的・自律的に考え行動し、互いに支え、高め合いながら協働的に活動することを重視します。

2 学習目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

3 指導の重点

① 課題解決のために対話活動を取り入れ、主体的に探究する態度と能力を育てる。 ② 作文やスピーチなどの表現活動を充実させることで、自分の考えを表現する力を育てる。 ③ 日々の漢字や句の学習を継続することで、語彙を豊かにするとともに、漢字検定3級の取得を目指す。
--

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができる。	・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養おうとしている。

5 評価方法

評価方法	各観点における評価方法は次のとおりです。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	以上の観点を踏まえ、 ・定期考査 ・小テスト、朝テスト ・レポートやワークシートなどの内容の確認などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・定期考査 ・授業中の発言、発表や討論への取組の観察 ・レポートやワークシート、意見文などの内容の確認 ・振り返りシートの記述の分析などから、評価します。	以上の観点を踏まえ、 ・授業中の発言、発表や討論への取組の観察 ・提出物 ・自己評価や相互評価の状況などから、評価します。
内容のまとまりごとに、各観点「A：十分満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。内容のまとまりごとの評価規準は授業で説明します。			

6 学習計画

月	単元名	授業時数 と領域	教材名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	言葉に出会うために	7 「C 読むこと」	学習ガイダンス 世界はうつくしいと	・国語を学ぶ意義、学習の仕方を理解する。 ・詩の音読を通して言語感覚を豊かにする。	7	授業態度
5	1 深まる学びへ	3 「A 話すこと」 16 「C 読むこと」	握手 学びて時に之を習ふ—「論語」から 熟語の読み方	・小説を読み、展開の仕方や人物像を捉える。 ・漢文を読むことを通して、孔子やその言葉について理解し、自分の考えを深める。	19	授業中の活動 ワークシート 定期考査
6	2 視野を広げて	10 「A 話すこと」 9 「B 書くこと」	作られた「物語」を超えて 説得力のある構成を考えよう 文法への扉1	・論説を読み、論理の展開を捉え、その展開の仕方について評価する。 ・主張文を書き、その発表をする。	19	授業中の活動 ワークシート 定期考査
7	3 言葉とともに	10 「B 書くこと」 7 「C 読むこと」	俳句の可能性 俳句を味わう 和語・漢語・外来語	・俳句を読み、表現の仕方を評価し、構成を工夫しながら俳句を創作する。	17	授業中の活動 ワークシート 定期考査
8	読書生活を豊かに	5 「B 書くこと」 2 「C 読むこと」	読書を楽しむ	・小説を読むことを通して、自分の考えを深める。	7	授業中の活動 ワークシート 定期考査
9	4 状況の中で	3 「B 書くこと」 14 「C 読むこと」	挨拶—原爆の写真に寄せて 故郷 慣用句・ことわざ・故事成語 漢字の造語力	・詩を読んで、表現の仕方を評価し、自分の考えを深める。 ・小説を批判的に読み、作品を批評する。	17	授業中の活動 ワークシート 定期考査
10	5 自らの考えを	17 「C 読むこと」	人工知能と未来 人間と人工知能と創造性 初恋	・複数の論説を比較しながら読み、批判的に読むことを通して、自分の考えを深める。 ・詩を読んで、表現の効果を考える。	17	授業中の活動 ワークシート 定期考査
11	6 いにしへの心を受け継ぐ	7 「A 話すこと」 12 「C 読むこと」	和歌の世界 古今和歌集 仮名序 君待つと—万葉・古今・新古今 夏草—「おくのほそ道」から	・和歌を読んで、古典の世界に親しむとともに、表現の効果を考える。 ・古人の思いに触れ、自分の考えを深める。	19	授業中の活動 ワークシート 定期考査
12	7 価値を生み出す	15 「C 読むこと」	誰かの代わりに 漢字のまとめ 文法への扉2	・論説を読み、自分の考えを深める。	15	授業中の活動 ワークシート 定期考査
1	読書に親しむ	6 「C 読むこと」	本は世界への扉	・読書を通して、自分の考えを深める。	6	授業中の活動 ワークシート 定期考査
2 3	8 未来へ向かって	3 「B 書くこと」 29 「C 読むこと」	温かいスープ わたしを束ねないで 古典文法(用言の活用)	・随筆を読み、自分の考えを深める。 ・詩を読み、自分の考えを深める。 ・古典文法における用言の活用について理解する。	32	授業中の活動 ワークシート 定期考査

計175時間 (50分授業)

※ 領域ごとの授業時数合計

領域ごとの 授業時数合計	A「話すこと・聞くこと」	B「書くこと」	C「読むこと」
	20 時間	30 時間	125 時間

7 課題・提出物等

・漢字ノート、必修テキストを中心に、授業の進度に応じて提示します。

8 担当者からの一言

国語の学習は「実技教科」と心得てください。「話す」「聴く」「書く」「読む」——それらの活動を、授業において全力で取り組み、技術を身に付けることが大切です。受け身の態度ではなく、積極的な活動が学力の向上につながります。
(担当：阿部友)